

徳島県内の主要経済指標等

各機関の景気判断

四国財務局徳島財務事務所（徳島県内経済概況）

7月30日公表(4～6月)	10月30日公表(7～9月)
県内経済は、緩やかに持ち直しつつある。	県内経済は、緩やかに持ち直している。
1 個人消費は、持ち直している。	1 個人消費は、持ち直している。
2 生産活動は、おおむね横ばいとなっている。	2 生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。
3 雇用情勢は、緩やかに持ち直している。	3 雇用情勢は、緩やかに回復しつつある。
4 設備投資は、25年度は前年度を下回る見通し。	4 設備投資は、25年度は前年度を下回る見通し。
5 住宅建設は、前年を上回っている。	5 住宅建設は、前年を上回っている。
6 公共事業は、前年度を上回っている。	6 公共事業は、前年度を上回っている。

日本銀行徳島事務所（徳島県金融経済概況）

10月8日公表	11月8日公表
徳島県内の景気は、緩やかに回復しつつある。	徳島県内の景気は、緩やかに回復しつつある。
1 公共投資、住宅投資は増加している。	1 公共投資、住宅投資は増加している。
2 設備投資は持ち直しに向かう動きがみられている。	2 設備投資は持ち直しに向かう動きがみられている。
3 個人消費は緩やかに持ち直している。	3 個人消費は緩やかに持ち直している。
4 こうした中、企業の生産動向は高水準で推移している。	4 こうした中、企業の生産動向は高水準で推移している。
5 雇用・所得環境は労働需給面を中心に改善している。	5 雇用・所得環境は労働需給面を中心に改善している。

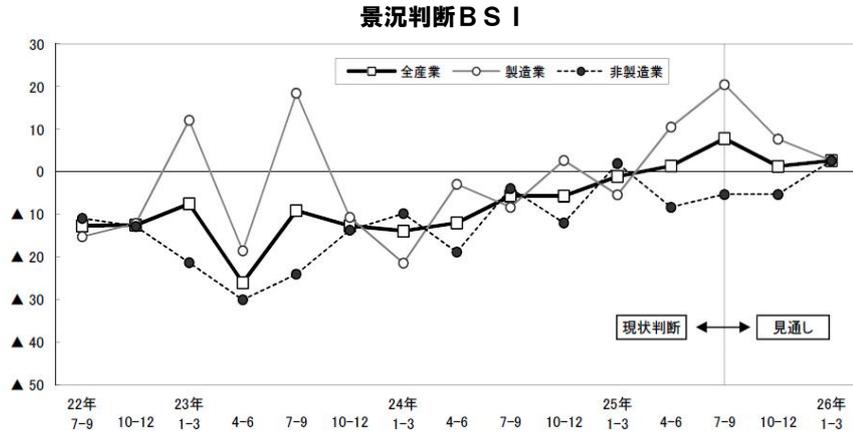
徳島経済研究所（徳島経済レポート）

10月1日公表	10月31日公表
総じて見れば景気は緩やかな回復基調にある。	総じて見れば景気は緩やかな回復基調にある。
1 鉱工業生産指数は横ばいで推移している。	1 鉱工業生産指数は上昇が続いている。
2 持家を中心とした住宅投資に一服感が見られる。	2 公共工事請負額も高水準となっている。
3 個人消費も引き続き堅調に推移している。	3 乗用車販売、住宅投資は増加に転じている。
4 雇用情勢については、有効求人倍率が引き続き1倍を超えている。	4 個人消費は引き続き堅調に推移している。
	5 雇用情勢についても、有効求人倍率はやや低下したものの、製造業を中心に幅広く求人数の増加がみられている。

(注)表中の赤字は、前回の記述と比較して変化がみられる記述を表す。

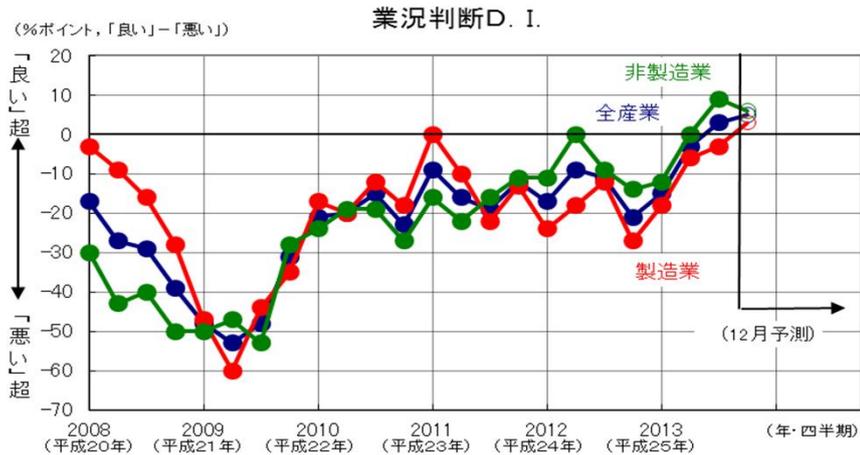
各機関の景気予測

四国財務局徳島財務事務所（法人企業景気予測調査—徳島県— 9月公表）



（資料）四国財務局徳島財務事務所「法人企業景気予測調査」

日本銀行徳島事務所（全国企業短期経済観測調査—徳島県— 10月公表）



（資料）日本銀行徳島事務所「全国企業短期経済観測調査」

徳島経済研究所（企業経営動向調査 11月公表）



（資料）（公財）徳島経済研究所「企業経営動向調査」

主要経済指標一覧(1/2)

1 個人消費



(資料) 四国経済産業局「大型小売店(百貨店・スーパー)販売状況」



(資料) 四国運輸局「自動車保有台数と販売状況速報」
(一社) 日本自動車販売協会連合会

2 物価



(資料) 総務省「消費者物価指数月報」

3 労働・雇用



(資料) 徳島労働局「職業安定業務統計」



(資料) 厚生労働省「雇用保険事業月報」



(資料) 厚生労働省、徳島県統計戦略課「毎月勤労統計調査」



(資料) 厚生労働省、徳島県統計戦略課「毎月勤労統計調査」

主要経済指標一覧(2/2)

4 生産



(資料) 経済産業省, 徳島県統計戦略課「鉱工業生産指数」



(資料) 電気事業連合会, 四国電力(株)

5 建設投資

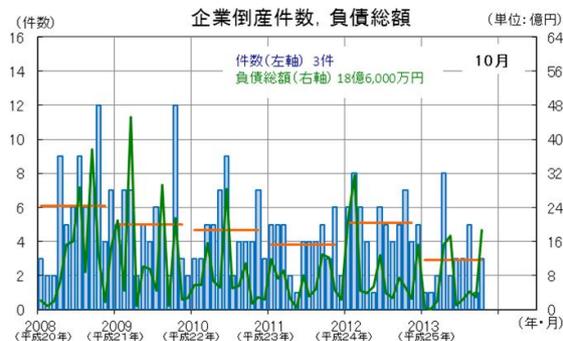


(資料) 西日本建設業保証(株)



(資料) 国土交通省「建築着工統計調査 住宅着工統計」

6 企業



(資料) (株)東京商工リサーチ徳島支店



(資料) 徳島県信用保証協会

7 金融機関貸出残高



(資料) 日本銀行